

(一般屋内用)

□600 PiPi調光タイプ		FHP45形×4灯相当タイプ 適合本体品番 NNFK(NNFKH)45012	FHP45形×3灯相当タイプ 適合本体品番 NNFK(NNFKH)45012
タイプ	光 色	反射板付点灯ユニット品番	反射板付点灯ユニット品番
下面開放	昼白色【5000K】	NNFK43450J	NNFK43350J
	白 色【4000K】	NNFK43451J	NNFK43351J
	温白色【3500K】	NNFK43452J	NNFK43352J
	電球色【3000K】	NNFK43453J	NNFK43353J
□450 PiPi調光タイプ		FHP32形×4灯相当タイプ 適合本体品番 NNFK(NNFKH)35012	FHP32形×3灯相当タイプ 適合本体品番 NNFK(NNFKH)35012
タイプ	光 色	反射板付点灯ユニット品番	反射板付点灯ユニット品番
下面開放	昼白色【5000K】	NNFK33450J	NNFK33350J
	白 色【4000K】	NNFK33451J	NNFK33351J
	温白色【3500K】	NNFK33452J	NNFK33352J
	電球色【3000K】	NNFK33453J	NNFK33353J

- ・上記()内は加工品番です。
- ・本照明器具はパナソニック製スクエアタイプ専用本体と反射板付点灯ユニットの組合せで性能を満足します。

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

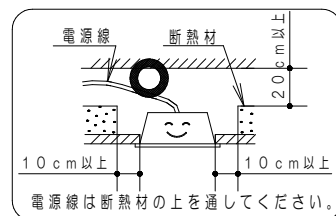
施工説明

工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意

警告

- 反射板付点灯ユニットを単独で使わない。必ずパナソニック製スクエアタイプ専用本体と反射板付点灯ユニットの組合せで使用する。落下・感電・火災の原因となります。
- 施工は、施工説明にしたがい確実にこなす。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 本体、反射板付点灯ユニットを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- LEDユニットのパネルは樹脂製のため、取扱いに注意する。破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- LEDユニットが破損した状態で使わない。落下、感電、火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数で使用する。
- 指定外の電源電圧・周波数で使うと、感電・火災の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使わない。火災の原因となります。
- 水平天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。落下・感電・火災の原因となります。
- 器具とPiPiライコン及び通信補助器はベースメーカーや医療電気機器から20cm以上離して使用する。送信電波を受けると、誤動作の原因となります。

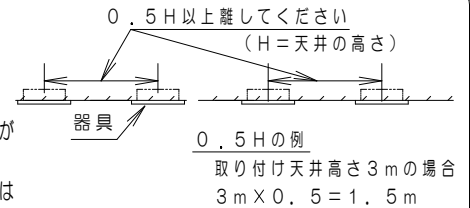


注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
- 周囲温度は、5～35℃以内で使ってください。指定外の周囲温度で使うと、ちらつきや短寿命の原因となります。
- 一般屋内でご使用の場合でも、器具周辺に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。(一部の食品や薬品、車の排気ガスには硫黄成分が含まれます。) 光学性能に影響を与える場合があります。
- LEDユニットのカバーはポリカーボネート製のため、直射日光の当たる場所や蛍光灯が近接する場所などの紫外線の多い場所、ヘキサンやアセトンなどの有機溶剤が使用される場所では使用しないでください。パネルの劣化・破損の原因となります。
- 器具の取付・取外しは手袋などの保護具を使用する。けがの恐れがあります。

施工上のご注意

- 器具間は、必ず右図のように「天井の高さ×0.5」以上あけて取り付けてください。密集して取り付けると、器具を個別に操作できません。
- 照明器具を5～6m程度の高天井に設置した場合や密集して設置した場合には、複数の器具が同時に操作・設定されることがあります。その場合は、PiPiitハンディライコンを照明器具に近づけて操作してください。尚、6m以上の高所に照明器具が設置された空間ではご使用になれません。
- 器具とPiPiitライコン及び通信補助器は50cm以上離して施工してください。近すぎると動作しない場合があります。
- 内装変更で遮蔽物が介在するなど、通信環境が変化した場合、正しい調光動作ができない場合がありますのでご注意ください。
- コネクタ接続の際は、必ず電源を切ってから行なってください。LEDユニットの故障・短寿命の原因となります。
- スイッチを接地側に取付けた場合、消灯後も薄暗く発光する場合がありますので、必ず非接地側（電圧側）に取付けてください。（接地側の無い電源では両切りスイッチをおすすめします。）
- T/U付6Aリレーを使用する場合、照明器具の接続台数に制限があります。詳細については、該当T/U付6Aリレーのカatalog・商品仕様書をご参照ください。
- 当社適合コントローラとの組合せにより、光出力を約10%～100%に変化させることができます。尚、壁や柱などの遮蔽物で、照明器具を直視できない場合や照明器具がうまく動作しない場合は別途、通信補助器を設置してください。
- 適合コントローラ及び通信補助器は、当社製品をご使用ください。使用方法、注意事項については、適合コントローラの承認図取扱説明書、施工説明書をご確認ください。

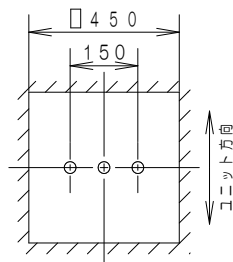


各部のなまえと取付方法

埋込穴・取付ボルト位置

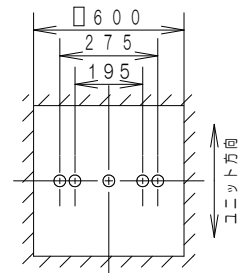
(□450タイプ)

- 取付ボルトは、センター1本吊りまたは
 $P = 150$
2本吊りとなります。



(□600タイプ)

- 取付ボルトは、センター1本吊りまたは
 $P = 195$ $P = 275$
2本吊りとなります。



各部のなまえと取付方法（つづき）

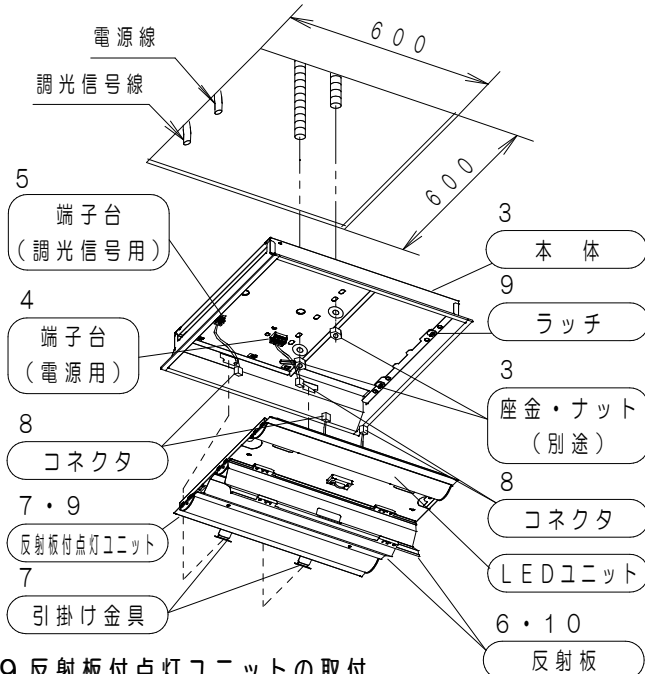


警告

- 反射板付点灯ユニットの取付・取外しの際は必ず電源を切る。
- 施工は、施工説明書にしたがい確実に行う。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。

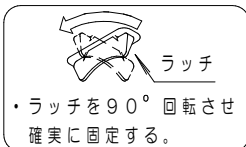
器具の取付・取外しは手袋など保護具を使用する。けがのおそれがあります。

※ X L 3 8 4 P E V J の例で説明しています



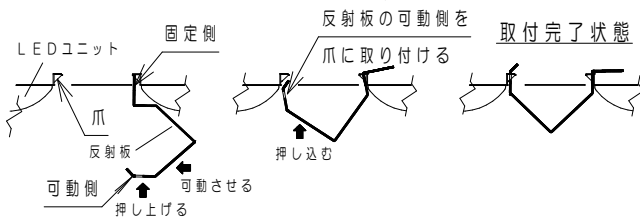
9 反射板付点灯ユニットの取付

- ・ラッチにて反射板付点灯ユニットを確実に取付ける。
- 取付が不完全な場合、反射板付点灯ユニット落下の原因となります。



10 反射板の取付

- ・反射板を押上げながら可動させて、可動側を”パチン”と音がするまで押し込み、爪に取り付ける。



1 取付前の確認

- ・器具質量（5.3kg：埋込X L 3 8 4 P E V J の場合）に十分に耐えるよう、ボルト取付部の強度を確保する。
取付ボルトは、W 3 / 8 又は M 1 0 を使用する。
- ・ボルトは極端な斜め出しにならないこと。
不備があると器具落下の原因となります。

2 埋込穴の開口

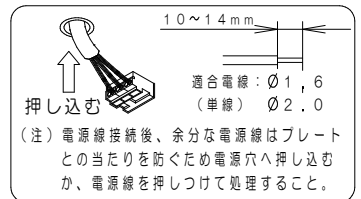
- ・埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

3 本体の取付

- ・電源線・アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
- ・調光信号線を本体の信号用穴から引き込んでおく。
（調光および調色器具の場合）
- ・内部配線を傷付けないように取付ける。
- ・本体を取付ボルトに確実に取付ける。（推奨トルク：0.8 N・m）
（締め過ぎると器具・天井材が変形・破損する場合があります）
- ・ボルト1本吊りの場合、ダブルナットで取付ける。
- ・器具内線を座金やナットで挟み込んでいないか確認する。
不備があると器具落下・感電・火災の原因となります。

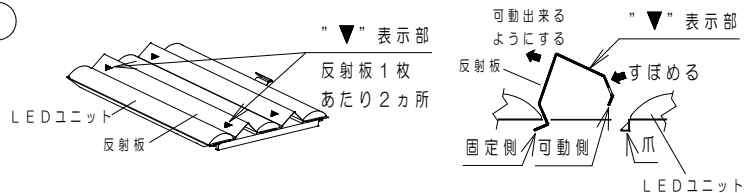
4 電源線・アース線の接続

- ・電源線を確実に差し込む。
- ・D種（第3種）接地工事が必要。
- ・端子台の容量は、20Aです。
（送り機能付）



6 反射板の準備

- ・床など安定した場所で、反射板の”▼”表示部をすぼめて可動側を爪から外して可動出来る状態にする。
- ・反射板の固定側を外す必要はありません。



7 反射板付点灯ユニットの引掛け

- ・反射板付点灯ユニットの引掛け金具を本体の角穴に確実に引掛ける。
- 取付が不完全な場合、反射板付点灯ユニット落下の原因となります。

8 コネクタの接続

- ・コネクタを接続する。「カチッ」と音がするまで嵌め込んでください。

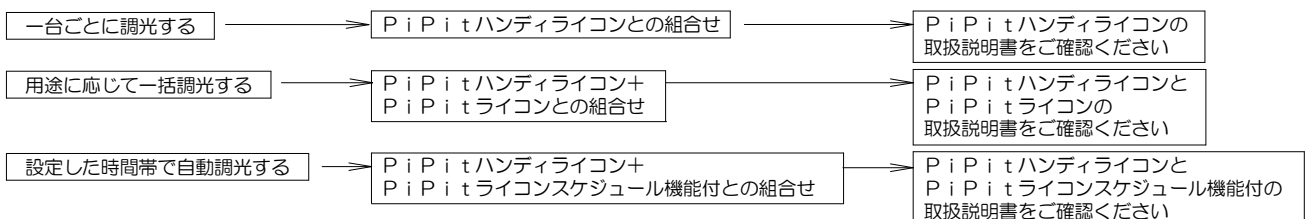
使用方法

・ご使用方法に応じて、以下の手順に従い設定してください。

使用方法

組合せライコン

確認する取扱説明書



取扱説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意



警告

- 必ずパナソニック製スクエアタイプ専用本体と反射板付点灯ユニットの組合せで使用する。落下・感電・火災の原因となります。
- 本体、反射板付点灯ユニットを分解、改造しない。落下・感電・火災の原因となります。
- LEDユニットのカバーは樹脂製のため、取扱いに注意する。破損によるケガの原因となります。万一、破損した場合、すぐに電源を切り交換してください。
- LEDユニットが破損した状態で使用しない。落下、感電、火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事に修理を依頼する。そのまま使用すると、感電・火災の原因となります。
- 反射板付点灯ユニットを取外す場合は、必ず電源を切る。感電の原因となります。



注意

- 反射板付点灯ユニット交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で器具を拭かないでください。変色、変質、強度低下による破損の原因となります。
- 水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- 照明器具には寿命があります。設置して10年※経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化は進行しています。点検交換してください。
- LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。
- ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
- （チェックシート番号：CLX2021HA）点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。
- この器具には920MHz帯特定小電力無線設備を内蔵しています。
- 920MHz帯特定小電力無線設備は分解・改造すること、また認証ラベルを剥がしたりラベルの無いものを使用することは法律で禁じられています。
- 920MHz帯特定小電力無線設備は外国の電波法には適合していません。日本国内でのみ使用可能です。

■LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。

使用上のご注意

- ・光源として高輝度LEDを使用しています。光源部（LEDユニット部）を長時間直視しないでください。
- ・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- ・同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。事前に確認し、対策を講じてください。
- ・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- ・LED素子にバラツキがあるため、LEDユニット内のLED個々、及び同一品番で発光色・明るさが異なる場合があります。予めご了承ください。
- ・電源電圧変動などの影響により瞬間的に明るくなったり暗くなったりする場合があります。予めご了承ください。
- ・反射板付点灯ユニットの品種により始動時間が異なる場合があります。
- ・光出力比（%）と目で感じる明るさ感には相違があります。
- ・コントロールと組合せて使用した場合、下記のような状態がありますが異常ではありません。
- 同一器具または同一品番で点灯および消灯時のフェードのしかたが異なる場合があります。
- 低い調光域では段調光のように動作する場合があります。
- 適合コントロール側のスイッチで消灯した場合、消灯後もLEDユニットが薄暗く発光する場合があります。
- 調光した状態でコントロールの点滅スイッチをすばやく操作した場合、100%点灯してから設定の調光状態になる場合があります。
- ・下記のような使用環境では、電波ノイズを受けたり電波の到達距離が短くなります。このような場合は動作しないことがありますのでご注意ください。
- ・ライコンと照明器具間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい障壁がある。
- ・ライコンと照明器具間にある壁面内の断熱材にアルミ箔を貼り付けたグラスウールを使用している。
- ・ライコンの周辺が金属物で囲まれている。（スチールキャビネットの間、カラオケボックスなど）
- ・操作する人の体の向きで電波をさえぎっている。
- ・ライコンの近くで、直流電圧で駆動するベルやモーターなどの機器が動作している。
- ・ライコンの近く（10m以内）で、マイクロ波治療器を使用している。
- ・近くに、テレビ・ラジオの送信所近辺の強電波地域または各種無線局がある。

保証について

- ・保証について・・・・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、LED電源は3年間です。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- ・保証書について・・・・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- ・補修用性能部品の・・・・・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。

保定期間

補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ

- ・器具の清掃について
- 水または中性洗剤を用いて汚れた部分を軽く拭き取ってください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
- 変色・変質、強度低下による破損の原因となります。



警告

- 感電のおそれあり。お手入れ時は、必ず電源を切ってください。
- カバー破損のおそれあり。LEDユニットのパネルは樹脂製です。取扱いに注意してください。
- やけどのおそれあり。点灯中や消灯直後はLEDユニットやその周辺をさわらないこと。

■ 定格

□ 600

	FHP45形×4灯相当 Pi Pit 調光タイプ			FHP45形×3灯相当 Pi Pit 調光タイプ		
電圧	100V	200V	242V	100V	200V	242V
電流	0.76A	0.38A	0.31A	0.60A	0.30A	0.25A
電力	76W	75W	74W	60W	59W	59W

□ 450

FHP32形×4灯相当 Pi Pit 調光タイプ				FHP32形×3灯相当 Pi Pit 調光タイプ		
電圧	100V	200V	242V	100V	200V	242V
電流	0.50A	0.25A	0.21A	0.45A	0.22A	0.19A
電力	50W	50W	50W	45W	44W	44W

パナソニック株式会社 ライティング機器ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様相談センター

322 0120-878-709（フリーコール） 0120-872-460（FAX）

MN0717